

児童朝会 校長の話 11月27日

急に寒くなって秋から冬に向かっていく感じがしますね。今週の金曜日からは12月です。

日本で秋と言えば、紅葉ですね。木々の葉が赤や黄色に色づいて美しい風景が見られます。

木には1年中、緑色の葉をしている木と、秋になると赤や黄色に色づいて葉が落ちてしまう木がありますね。葉の命が1年より短い木は、色づいて落ちてしまいます。葉が落ちてしまうと木は、休眠と言って長い眠りに入り



ます。そして温かい春になると、目を覚まして芽を出し葉を茂らせていきます。



浅草小学校の校門に桜の木がありますね。桜の木は赤や黄色に色づきます。大分葉も落ちてきてしまいました

ね。黄色に色づくのは？「イチョウ」そうですね。校庭のイチョウの木もきれいに色づいていますね。



それでは皆さんが大好きなアサツチの木、スズカケの木はどうでしょう。夏のスズカケの木は葉が青々と茂っていましたね。今は、黄色や茶色に変わってきています。この後、冬になったら葉はどうなると思いますか。葉は全部落ちてしまいます。黄色や茶色に変わったアサツチを眺



めて、秋を感じてください。

今週の金曜日、土曜日は「浅草小学びフェスティバル」ですね。学習したことをまとめたり発表の練習をしたりしていることでしょう。みんなで力を合わせて素晴らしい発表会にしまそう、楽しみにしています。

